

Water

水の部屋

水の音がする。こうしていつから水の音を聞いているだろう。去年の夏だった。僕は暑くて眠れなかった。夜半になっても、風はビタリと止んだままで、息をするのも面倒くさくなるような暑さだった。そこで僕は安アパートの部屋にかりうじてついていた風呂場に行き、風呂桶に水を張って、体を洗めた。その水の冷たさに体の芯まで生き返った心地がした。それに味をしめて、毎晩のように風呂桶に水を張って入った。それでも、水から出てしばらくするとまた汗が噴出した。そこで少しでも、部屋を涼しくしようと、風呂場の戸を開け放したまま、寝ることにした。そうすれば、道に水打ちしたみたいに、少し



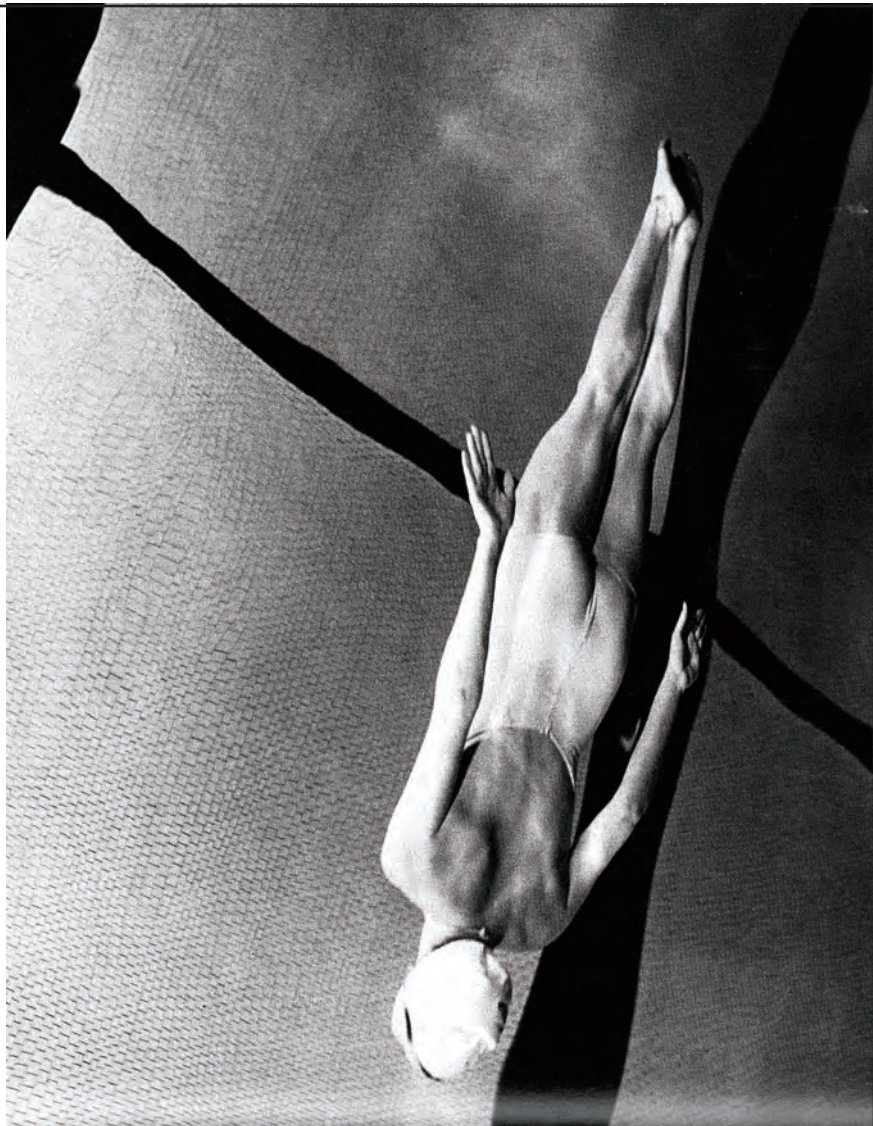
部屋の温度が下がるだろう。少しはましだったが、まだ部屋の中は暑かった。そこで、風呂の水道の蛇口を、少し開いておいた。前にハイキングに行った時、滝の側が涼しかったのを思い出したのだ。流し水は、流れる滝ほどじゃなかったけど、また少し涼しくなった。

けれど、流れ落ちる水の効果は、むしろその水の音だった。部屋の中で、水が、ぼたぼたと落ちる音を聞いていると、本当に涼しくなった。僕は部屋を出ることもなく、水の音を聞き続けた。夏が終わり、秋が来て、冬になっても、僕は水の音を聞いていた。もう、外に出ようと思わなくなった。毎日水の音を聞き続けた僕は水の音が、ちょっとしたその日の何かしら具合で変わっていくことに気づいた。僕は朝に夕にその音色に聞き入っていた。そして、やっぱり風呂桶に身を洗めた。水の中では、もっと多彩な音に満ちていた。外から聞えてくる普通の生活の音が、水の中では、まるでオペラのように深く低く、そして透き通った音楽となった。毎日水に入っているうちに、プールが苦手だった僕が、平気で目を開けていられるようになった。水の中では何もかもが虹に包まれたように幻想的だった。僕は水の中から出る気がなくなっていった。

僕が膝をかかえてやっと入れる程度の狭い風呂桶が、僕の世界の全てになった。始めは長い時間沈んでいると、息が苦しくなったけれど、それも次第に慣れていった。そして水の中はどんどん広くなり、僕のほかに沢山の人や、花や木や鳥がいることもわかった。

僕は、今水の中で暮らしている。

もう、二度と、暑い思いをしないように……



COLUMN

鎌倉の猫事情 第七十六話

その晩、私は雨の中首に巻きつけられた赤い紐を引きずり、振り返りながら逃げていった茶トラの後ろ姿が目底にチラついて、気になって仕方ありませんでした。我が家に侵入し、病身のゲーニーに死ぬほどの大怪我を負わせた乱暴ものには違いありませんが、もともと、どこか憎めないところのある奴でした。人間でもいますそういう奴が。歴史に残る大悪党は、きっと心底憎めないところがあったんじゃないでしょうか。ずっと前に私の部屋の窓に四肢を広げてへばりついていた時はお腹を抱えて笑ってしまいました。大きなガラス窓で棧も何も引っかかる所がないのにどうやってガラスにへばりついてたんでしょうね。部屋の中から見ると大きな白いお腹がくっきり見えてましたよ。そして、やっぱり気になった私は、またきつとその窓際に現れると確信し、その足元にキャットフードを置いておきました。その晩も大雨が降ってました。この雨ではせつかくの食べ物も流れてしまったに違いありません。翌朝見てみると、案の定キャットフードは全て流されてしまいました。が、流されたはずの餌がどこにも残っていません。いくら大雨でも、こんなに跡形もなく流されることはないのです。やっぱり来ていたのです。そして雨の中、屋根に流された水につかった餌を一つ残らず食べていったのです。そこで私は、雨のあたらない物干し台に餌場を移しました。するとやっぱり一粒残らず食べてあるのです。翌日、また物干し台に餌を用意するとさっそく茶トラが姿を見せました。食べ終わった頃に顔を出すので、逃げて行こうとしましたが、二三步して振り返りました。その姿をよくよく見てみると紐が巻きついたやつれた首筋に、前にも何度も何度も紐を切ろうとしたのか、幾重にも傷つき、毛が生えなくなっているのが分かりました。いくら乱暴ものでも、あまりに哀れです。降り続いた雨の中で引きずり回した赤い紐が、汚れて重くぶら下がり、余計に哀れに見えるのです。

最後に振り返ったその顔が、きっぱりと私に言いました。「おいら、自分で逃げてきたんだ。逃げて逃げて、逃げ切るばい」と……茶トラは、なぜだか、博多弁でした。 to be continued



POUTNÍK



CHARLIE CHAPLIN ve svých slavných groteskách

Dále hraji: E. Purvianceová, E. Campbell, H. Bergman, M. Swain - Hudba: L. Toconi, P. Umlilani

LIVE

Milk Hall 八月のライブ

ミルクホールのBAR TIMEをLIVEでお楽しみ下さい。

8/16 Sat. by HALF MOON
19:30~
琢磨 仁
琢磨 啓子

HALF MOONは 愛と平和を歌います。

JAZZ LIVE

8/22 Fri.
19:30~
by
山岸 諒子
野島健太郎
琢磨 仁



8/24 Sun.
19:00~
by
Ryu Miho
柳 美帆

柳 美帆 プロフィール

<http://www.spiralarts.jp/miho/index.html>

1月12日 やぎ座 AB型 ロサンゼルス生まれ 鎌倉在住

FAVORITE

bjok, Helen Merrill, Laura Fygi

「Hyper Ballad」Moon River」

村山由佳、谷川俊太郎、寺山修司、モネ

「アメリカ」「欲望」

ルノートルのバケット、クリームチーズ、炊きたてのご飯

ミルクホールのアイスカフェラテとカレーパン

SABATINのクリームパスタ

犬、猫

サンタ・マリア・ノヴェッラの石鹸

卑弥呼の靴、ピンク色のガーベラ、

犬の笑った顔、明るい夕方



HISTORY

場所の記憶

26

KAMAKURA

ミルクホールのルーツ 12

人には、生まれてから長い人生を歩いていく中で、幾つかの深い意味のある出会いを経験し、また、人生の画布を彩る小さなエピソードとなる数え切れない出会いに巡り会います。

ミルクホールは、もともとこのお店を開いたマスターの家族、父、母とその3人の子供たちが暮らしていた家でした。50余年前、小町通りの商店には沢山の子供たちがいました。商店街の子供たちは、八幡宮の境内にある「鶴ヶ岡幼稚園」に通い、源平池の周りをぐるりと駆けっこしたそうです。今ではぼたん園などができて、池の周りを走れなくなってしまいました。そして、もとは御用邸だったという立派な御門の残る「御成小学校」に通います。今では鎌倉もめっきり子供が少なくなって、御成小学校のクラスも随分減ったようです。小町通りで生まれ育ったマスターには、今も商店街で働く幼稚園からの幼なじみが何人も居て、ともに消防団などの地域の活動に励んでいます。

その後マスターは、建長寺の隣にある鎌倉学園に、お姉さん達は、大船にある清泉高等学校へと進みました。上のお姉さんが学校に通っていた頃、当時小町に住んでいた漫画家の清水こん氏の令嬢と親しくなり、度々お宅に伺っていたそうです。そのお宅に書生として働き、時々令嬢のお迎えなどもしていた青年が、後に落語家になった林屋木久扇(木久蔵改め)さんだったのです。その事には最近気づいたそうです。木久扇さん今でも漫画修行を忘れず、こんな挿絵入りの本を出しているのを見つけました。先日、私と姉さんは、たまたま出掛けた落語会でこの本を買い、ご本人にサインをお願いしました。黙って木久扇さんはサインして下さいました。

その昔、出会った事のあるお嬢さんとは気づく事もなく… 次号へ続く



Information

鎌倉ミルクホールタイムス

ミルクホールタイムス総集編

ミルクホールタイムス創刊号から100号までを編集したミルクホールタイムス総集編。

現在連載中の「鎌倉の猫事情」、初回から前編終りまで掲載しています。

¥1800

ミルクホールタイムス 定期購読募集

ミルクホールタイムスは、毎月25日の定期刊行致しています。定期購読ご希望のお客様には、毎月25日に発送致します。メール、FAX、お葉書などでお申し込みを。

年間定期購読料 ¥1500

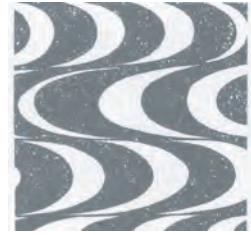
FAX 0467-24-9537

e-mail/ info @ milkhall.co.jp

ミルクホールオリジナル

和の小もの

つくり帯
半衿・帯揚げ
くるみボタン
かんざし



21 かんぜ水
水の流れを形どったもの。
従って夏の着物に多く、浴
衣などにも見かけられる。

✂ インテリア テキスタイル

表・ちり緬 裏・紬他 ¥15000より
w60 cm H170 cm
表・ちり緬 裏・紬他 ¥32000より
w100 cm H200 cm

✂ アンティーク着物 大正時代夏の着物入荷

着物は新しく仕立てると高価なものです
が、古着は驚く程安価に揃えられます。
特に初心者の方にお勧めです。
まず、着て見ましょう

浴衣・麻・絹・紬単衣
琉球紬・久留米餅・大島紬
銘仙・お召し・小紋・など
¥3000 ~ ¥40000

✂ 半衿・帯揚げ 刺繍入半衿

鹿の子絞りや、ちり緬、お召し、銘仙など、昔の着物の生地
で半衿に仕立てました。
また、夢デザインの新衿に
習い、ミルクホールオリジナル
デザインの、刺繍入半衿など。
少し奇抜に見える半衿も、渋い
着物を一層引き立てることも、
上級編に挑戦してみてもは？

✂ 帯・つくり帯 ミルクホールオリジナル 半幅帯・つくり帯

ミルクホールのオリジナルの半幅帯・
簡単に締められる便利な作り帯
大正・昭和のアンティークの帯など
大正・昭和名古屋帯
半幅各種

半衿 ¥800より
帯揚げ ¥800より

✂ 古布

使い方色々、長尺ものから、
小さな端布のアラカルトまで。
お値段の目安は、1メートル
1000円ほどです。

端布組み合わせ
¥300より

✂ かんざし

ミルクホール製
花のかんざし
¥2500より
ミルクホール製
木のかんざし
¥1800より
ミルクホール製
くるみボタン
くるみボタンのコム
¥1200より



..... ANTIQUES

伊万里・古陶磁
和洋家具
古民芸
アンティーク

♠ 和洋家具

明治初期の衝立新入荷
大正時代京筆筒 三段入荷
大正時代ガラス水屋
昭和初期丸テーブル
明治・大正時代小筆筒各種
昭和初期デスク色々
明治～昭和文机各種
大正時代ガラスケース

♣ 古陶磁

伊万里・古伊万里・
明治べる藍・大正色絵等々

古伊万里染付鉢
幕末伊万里そば猪口
江戸期
明治銅版小皿
伊万里輪茶碗・そば猪口
古伊万里豆皿・なます
明治瀬戸石皿・鉢

♣ 古民芸・骨董

大正時代鏡台入荷

道教の壁画 女人像
大正時代ランプ
北斎仏頭大理石
灯籠台天燈器
浮世絵硝子絵
アフガン石仏
古瓦各種

◆ アンティーク

50'S 眼鏡屋ポスター油絵
額入り鏡各種入荷
ハート型額入り鏡
大正・昭和初期色ガラス各種
明治・大正のガラス各種
鉄製ディスプレイ用小物台
浮世絵ガラス絵入荷
レプリカシェード ¥5800より

♥ ミルクホールオリジナル
ミルクホールオリジナルグラス新入荷
ささめやゆきイラスト入り 5種
マグカップ・デミタスカップ・灰皿など

